



# 環境保健研究所 かわらばん

No14



千葉市環境保健研究所

令和5年9月1日、環境保健研究所は若葉区大宮町 3816 番地へ新築移転しました！

## ●シン・環境保健研究所

千葉港にほど近い美浜区幸町から緑多い閑静な若葉区大宮町に移転し、真新しい施設で業務を行っています。



新研究所は、緑や青空に白色の外観が映えます



検査室は明るくきれいです

こんなところも  
変わりました！



各部屋の敷居には段差がないため、スムーズかつ安全に通行できます



廊下やトイレ、共用スペースは人感センサー照明なので、消し忘れもなく省エネです



カードキーの導入で施設のセキュリティ性能が向上しました



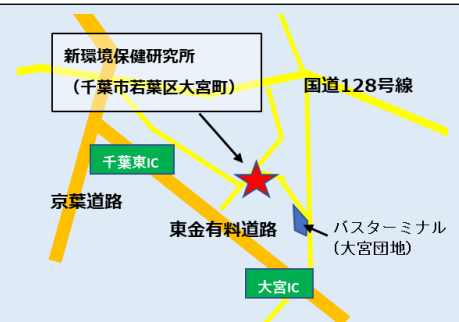
新しい住所・連絡先（メールアドレスは変わっていません。）

〒264-0016 千葉市若葉区大宮町 3816 番地

TEL : 043-312-7911 FAX : 043-312-7932

E-Mail : [kenkokagaku.IHE@city.chiba.lg.jp](mailto:kenkokagaku.IHE@city.chiba.lg.jp)

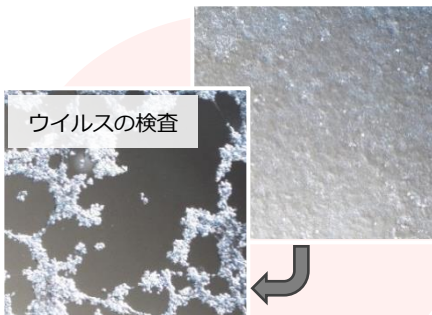
アクセス 千葉中央バス「大宮学園入口」下車徒歩 3分



## ●新しかった設備のポイント

環境保健研究所では細菌・ウイルス・食品化学・大気・水質など、市民生活に密着した様々な検査を行っています。設備を更新したことで、これまで職員の手作業で行っていた前処理操作の自動化や、高精度な分析装置の導入などにより、より速く、より正確性の高い検査が可能になりました。また、労働安全衛生に係る機器も最新のものになり、職員がより安全に検査を行える環境が整っています。

ここでは、新しかった設備のポイントについて、写真でいくつかご紹介します。



顕微鏡撮影装置が導入され、観察物の写真撮影や動画保存が可能になりました



ウイルス・細菌の遺伝子解析（詳しい種や変異株の確認）を行う機器が増設され、同時に解析ができるようになりました



電気制御で、スムーズに食品中の保存料の前処理操作ができるようになりました

## 健康科学課



病原体を取り扱う際に作業者及び周囲環境をバイオハザードから守る設備が増設され、作業効率が上がりました



排水は消毒処理後に排水し、環境に配慮しています



検体の成分を一度に沢山濃縮でき、作業時間が短縮しました



高精度な GCMS や LCMSMS 等の分析機器を導入したので、多様な物質を測定できます



広い会議室には大型モニターを導入したので、ペーパーレス会議や発表会も可能です



主に分析の前処理を行う部屋で、実験台を多く設置し、作業がしやすい環境が整っています

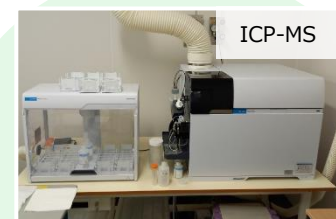
## 環境科学課



水に含まれる PCB やアルキル水銀も測定できます



高精度の質量分析機を搭載した機器で、PFAS のような微量分析が可能です



プラズマにより水や大気中の元素をイオン化することで有害金属が測れます

今後も、精度の高い分析、迅速な結果の提供に努めていきます。